2027年度

看護師特定行為研修課程
募 集 要 項
（二次募集）

兵庫医科大学臨床教育統括センター

兵庫医科大学臨床教育統括センター
看護師特定行為研修課程 概要

I. 建学の精神

社会の福祉への奉仕

人間への深い愛

人間への幅の広い科学的理解

II. 使命

人間への深い愛と豊かな人間性を持ち、幅広い知識と優れた技術を備え、かつ科学的な理解に基づいて、社会の福祉に奉仕できる医療専門職者を育成する。

III. 目的

建学の精神に則り、教育基本法及び学校教育法に基づき、医学、薬学並びに保健医療福祉分野の教育及び研究を行い、優れた医療人及び教育・研究者を育成し、もって人類の福祉に貢献し、医療の発展に寄与することを目的とする。

IV. 教育課程の概要

1. 教育目的

看護師特定行為に係る看護師の研修制度の目的である手順書により、一定の診療の補助を行うといった高度かつ専門的な知識と技術をもち、チーム医療のキーパーソンとなる看護師を養成する。

2. 教育目標

1) 看護の視点に加えて、医学の視点から患者の疾患・症状を理解し、今後の医療を支える高度かつ専門的な知識と技能を身につけることができる。
2) 患者の状態を見極め、タイムリーな対応ができ、チーム医療のキーパーソンの一人としての役割を果たすことができる。
3) 看護に必要な医学的知識や、特定行為を活かした看護実践をもとに、看護の質の広がりに貢献できる能力を養う。

V. 研修期間（予定）

2027 年 4 月～2028 年 3 月（12ヶ月間）

<年間スケジュール>

<table>
<tr><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th colspan="2">8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th></tr>
<tr><td colspan="4">共通科目</td><td rowspan="2">OSCE</td><td colspan="7" rowspan="2">区分別科目実習</td><td rowspan="2">修了試験</td></tr>
<tr><td colspan="3">eラーニング
（自施設で勤務しながら学習）</td><td>演習
（集合教育）</td></tr>
</table>

※上記のスケジュールは概要であり、年度によって若干変更となる場合があります。

VI. 教育内容

研修は、共通して学ぶ「共通科目」と特定行為区分ごとに学ぶ「区分別科目」に分かれており、講義、演習または実習によって行われます。

1. 共通科目（講義・演習・実習）

科目名	講義	演習	実習	試験	総時間数
臨床病態生理学	27	2	0	1	**30**
臨床推論	35	8	1	1	**45**
フィジカルアセスメント	39	3	2	1	**45**
臨床薬理学	35	9	0	1	**45**
疾病・臨床病態概論	34	4	0	2	**40**
医療安全学/特定行為実践	22	13	9	1	**45**
合計	192	39	12	7	**250**

※共通科目の演習・実習に進むには、講義(e-learning)を受講しておく必要があります。

※全ての共通科目修了後に修了試験を行い、区分別科目に進むことができます。

2. 区分別科目

- 必要な区分を選択でき、最大 10 区分まで受講可能としております。
- 実習では一つの行為につき、5 症例を実施します。
- 領域別パッケージ以外の区分別科目は全ての特定行為を受講していただきます。

区分名	特定行為名	時間数
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整★	9 時間
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	29 時間
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更	
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	
	人工呼吸器からの離脱	
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換★	8 時間
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換★	22 時間
	膀胱ろうカテーテルの交換★	
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	中心静脈カテーテルの抜去	7 時間
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入★	8 時間
創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去★	34 時間
	創傷に対する陰圧閉鎖療法	
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去	5 時間
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血★	13 時間
	橈骨動脈ラインの確保★	
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	16 時間
	脱水症状に対する輸液による補正	
感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与	29 時間
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整	16 時間
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	8 時間
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	28 時間
	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整	
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時の投与	32 時間
	抗精神病薬の臨時の投与	
	抗不安薬の臨時の投与	

★印の行為では、実習前に OSCE（臨床能力評価試験）がある。

※**OSCE(オスキー)**…Objective Structured Clinical Examination（臨床能力評価試験）。
実技試験（OSCE）が必要な区分別科目においては、患者に対する実技を行う必要があり、実習の前に、実技試験（OSCE）に合格することが必要です。

3．領域別パッケージ（5 領域）

区分名		特定行為名	時間数
在宅・慢性期領域	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換★	8 時間
	ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換★	16 時間
	創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去★	26 時間
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正	11 時間
周術期麻酔管理領域	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整★	9 時間
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	17 時間
		人工呼吸器からの離脱	
	動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血★	13 時間
		橈骨動脈ラインの確保★	
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正	11 時間
	術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	8 時間
	循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	12 時間
救急領域	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整★	9 時間
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	29 時間
		非侵襲的陽圧換気の設定の変更	
		人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	
		人工呼吸器からの離脱	
	動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血★	13 時間
		橈骨動脈ラインの確保★	
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正	11 時間
	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時の投与	14 時間

区分名		特定行為名	時間数
外科系基本領域	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	中心静脈カテーテルの抜去	7 時間
	創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去★	26 時間
	創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去	5 時間
	動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血★	9 時間
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正	11 時間
	感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与	29 時間
	術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	8 時間
集中治療領域	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整★	9 時間
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	23 時間
		人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	
		人工呼吸器からの離脱	
	循環器関連	一時的ペースメーカの操作及び管理 ※	8 時間
	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	中心静脈カテーテルの抜去	7 時間
	動脈血液ガス分析関連	橈骨動脈ラインの確保★	9 時間
	循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	20 時間
		持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整	
		持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	

※「一時的ペースメーカの操作及び管理」は集中治療領域パッケージとして開講しております。循環器関連の他の特定行為は開講しておりませんので、集中治療領域パッケージ以外の受講はできません。

4. 区分別科目実習

- 実習は受講者の所属施設（自施設）で行っていただきます。自施設での実習が困難な場合は、指定研修機関の協力病院での実習も可能です。
- 修了後の自施設での実践においては、「手順書」が必要となります。「手順書」は特定行為を安全に実施できるよう、各施設の指導者と受講者により作成されるものです。そのため、実習中から、継続した指導者の指導と特定行為の基盤を固めることが必要となることから、自施設での実習を行って頂いております。
- 自施設での実習にあたり、指定研修機関（兵庫医科大学臨床教育統括センター）の「協力施設」として厚生労働省に申請が必要です（本学で申請）。
- 「協力施設」の申請にあたっては、症例数、指導者、医療安全体制、緊急時の対応、患者への説明体制の確保等の要件を満たす必要があります。
- 実習は、厚生労働省へ申請した指導者（本学で申請）のもとで実施します。
  指導者の要件は次のとおりです。
  ※ 7 年以上の臨床経験を有し、かつ医学教育・医師臨床研修における指導経験を 1 年以上有する者。
  ※ 看護師の場合は看護師特定行為研修を修了した者。

VII. 修了要件

- 共通科目履修後の筆記試験に合格し、区分別科目履修後の筆記試験及び実習の観察評価、科目によっては OSCE（臨床能力評価試験）にすべて合格することが必要です。
- 科目修了後の修了試験に合格後、看護師特定行為研修管理委員会で修了判定を行います。
  ※ 本研修を修了した際には、厚生労働省が指定する特定行為研修修了証を発行し、所在地を管轄する地方厚生局健康福祉部医事課に報告します。

2027 年度 兵庫医科大学臨床教育統括センター
看護師特定行為研修課程 募集要項

I. 定員

若干名

II. 出願資格

次に定める要件をすべて満たしていること。

1. 日本国の看護師の免許を有すること。
2. 看護師の免許取得後、通算 5 年以上実務経験を有していること。
3. 所属施設において看護師特定行為研修における協力、研修活動後の支援が得られること。
4. 所属施設の長（看護部長の職位に相当する方）の推薦を有すること。
5. 周術期麻酔管理領域パッケージを受講する者は、上記 1～4 に加えて以下の要件が必要である。
   (1) 公益社団法人日本麻酔科学会認定病院であること。
   (2) 日本麻酔科学会が認定する「周術期管理チーム看護師」または日本看護協会が認定する「手術看護認定看護師」であること。
   (3) 所属先の麻酔科専門医の推薦書を有すること。
   ※詳細についてはお問合せください。

III. 出願方法

1. 出願期間：2026 年 11 月 2 日(月)～2026 年 11 月 27 日(金)
2. ※入学試験申込フォーム（Payvent）からの手続き、出願書類の提出の双方の受理を以て、出願を受付けます。
3. 入学試験申込フォーム（Payvent）からの手続き（受講審査料の納入）
   (1) 下記「入学試験申込フォーム(Payvent)」に必要事項を入力したうえで決済画面に進み、受講審査料をお支払いください。
   (2) 受講審査料：30,000 円（税込）
   (3) 支払い方法：クレジットカード等（VISA、MasterCard、American Express、JCB、ダイナース、ディスカバーでの支払いに対応）
   (4) 納付期間：2026 年 11 月 2 日(月)～2026 年 11 月 27 日(金)
   (5) 注意事項：一旦納入された受講審査料は返還しません。
   (6) 2027 年度 入学試験〈二次募集〉申込フォーム

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/6ac44ee4c60333 1ebb2201d0

PDF ファイル上で、上記リンクまたは QR コードをクリックしてください。

4. 出願書類の提出

(1) 出願書類をとりそろえ、角２封筒の表に「看護師特定行為研修課程出願書類在中」と明記し、11 月 27 日(金) 必着であることに十分に留意し、送付してください。出願書類の提出は、郵送に限ります。

(2) 出願書類提出先

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1 番 1 号
兵庫医科大学臨床教育統括センター 看護師特定行為研修課程

5. 出願書類等

(1) 書類一式

- 指定様式は、本学ホームページよりダウンロードしてください。
- https://www.hyo-med.ac.jp/professional-education/certified-nurse/

(2) 作成方法

- 出願書類一覧（次ページ参照）および各書類に記載されている注意事項に従い、入力・記入漏れのないよう留意し、自筆が指定されている箇所は楷書で明瞭に記入してください。
- 自筆指定の記載項目以外は、パソコンで作成してください。
- 誤って記入した場合は、二重線を引き、余白部分に訂正（訂正印は不要）してください。
- 「出願書類チェックリスト」を確認の上作成し、出願書類の郵送時に同封してください。

6. 出願上の注意点

(1) 提出書類に不備がある場合は、受理しません。

(2) 書類の記載に虚偽の内容があったときは、入学後でも入学を取消すことがあります。

(3) いったん提出された書類及び既納の受講審査料は、返還しません。

(4) 書類が受理されたときは、受験票を速達郵便で送付します。
なお、受験票が 2026 年 12 月 3 日(木)までに届かない場合は、兵庫医科大学臨床教育統括センター 看護師特定行為研修課程（0798-45-6627）に必ず連絡してください。
受験票を本学から送付しても間に合わない恐れのあるときは、本学で保管し、試験当日に試験場で交付します。

(5) 締切日に注意し、早めに出願してください。

7.　出願書類一覧 ＊ 自筆指定の記載項目以外は、パソコン入力に限る

出願書類		注意事項
①受講願書	様式1	・所定の用紙に、本人自筆によりボールペンで記入すること。 ・氏名欄は、戸籍上の氏名を楷書で記入し、略字は使わないこと。
②履　歴　書 **※両面印刷** （縦向き、長編とじ）	様式2	・様式の欄外に記載の記入上の注意、及び記入例を参照して作成すること。
③志願理由書	様式3	・本課程への志望理由を 1,000 字以内で記入すること。 ・パソコン等により作成したものを提出するが、印刷したものを志望理由欄の枠内に貼付しても構わない。
④推薦書	様式4	・所属施設の長（看護部長の職位に相当する方）が作成したものが望ましい。 ・麻酔管理料（Ⅱ）の診療報酬のため、「周術期麻酔管理領域」に相当する区分の受講希望者は、所属先の麻酔科専門医が作成した推薦書が追加で必要となる。
⑤特定行為研修に関する施設情報	様式5	・自施設実習を原則とするため、必ず「対象となる症例数」および「指導者の確保」の両方の条件を満たす必要がある。 ・「対象となる症例」について、区分別科目の「特定行為名」の内容を確認すること。
⑥履修免除申請書 （※該当者のみ）	様式6	・看護師特定行為研修修了者は厚生労働省指定の修了証の写しを提出すること。 ・現在、特定行為研修を受講中の場合は、研修修了後速やかに修了証を提出すること。
⑦受験票・名票		・たて 4cm、よこ 3cm のカラー写真 ・出願前 3 ヶ月以内に撮影した無帽正面向き、上半身のものを受験票及び名票の写真貼付欄に貼り付けること。
⑧	⑧-a 看護師免許証の写し	・ A4 サイズに縮小コピーし、提出すること。
	⑧-b 専門看護師・認定看護師の認定資格、周術期管理チーム看護師の認定証	・資格保有者は、A4 サイズに縮小コピーし、提出すること。
⑨受験票送付用封筒		・長 3 封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、410 円分（速達）の切手を貼付して提出すること。
⑩受講審査料（30,000 円）の領収書（写し）		・入学試験申込フォーム（Payvent）での申込完了時の自動返信メールからダウンロードが可能。

IV. 選抜方法

1.試験日

2026 年 12 月 5 日（土）

2.試験科目、時間

試験時間	試験科目等	出題内容等
9:00～10:00	専門科目	看護の基礎知識、看護師特定行為に関する基礎知識
10:20～11:20	小 論 文	
12:30～（予定）	面　接	

※筆記試験(専門科目)、小論文、面接、提出書類等から総合的に判定して合格者を決定します。
※受験人数により、面接試験の開始時間は繰り上げる可能性があります。
なお、面接の順番は当日ご案内します。（終了時間は、当日の受験者数や面接順により異なります。）

3.試験会場

兵庫医科大学 臨床教育統括センター（1 号館 4 階）
※ 開場は 8:45 からとします。

V. 試験後の手続き等

1. 合格発表日：2026 年 12 月 11 日（金）12 時
   (1) 合格者は、受験番号をホームページ上に公開します。
   (2) 合格者には、2026 年 12 月 16 日(水)以降、“入学試験申込の Payvent サイト”から「受講許可書」のダウンロードを可能とします。
   (3) 電話、郵便等による合否の問い合わせには、一切応じません。

2. 受講手続期間・方法
   (1) 合格者には、合格発表日から1週間以内に入学試験申込フォーム(Payvent)の登録メールアドレス宛に受講手続き等についてご案内します。
   メールで送付する「受講手続要領」に従って、2027 年 1 月 8 日(金)までに受講手続を完了させてください。
   (2) 合格者が期限までに所定の手続を完了しないときは、受講意思がないものとみなして受講許可を取消します。受講を辞退する場合は、看護師特定行為研修課程（0798-45-6627）までご連絡ください。
   (3) 受講料については、受講手続き完了後に説明会を実施し（2027 年 1 月中旬）、最終的な受講区分を決定します。その後、本学から「受講決定通知書」を送付し、お支払いいただきます（2027 年 2 月初旬）。
   (4) 受講手続きを完了した者が、2027 年 2 月 26 日（金）までに所定の書類により辞退を申し出た場合、受講料を返還します。（所定の様式を取り寄せてください。）
   (5) 一旦提出された受講手続き書類は返還しません。

VI.　受講料

1.　共通科目・実習管理料・区分別科目 受講料

（税込）

①共通科目	200,000 円		
②実習管理料	300,000 円		
③区分別科目受講料 （1行為あたり）	実習区分	OSCE なし	OSCE あり
		30,000 円	40,000 円

2.　特定行為研修修了者で新たな区分別科目のみ選択して受講する場合、履修済みの「共通科目」受講料は免除します。履修免除申請書（様式 6）を提出ください。

3.　受講料のお支払いについて、自施設での実習が困難な場合や、症例数の不足等で自施設以外（指定研修機関の協力病院である兵庫医科大学病院および関連施設）での実習となる場合においても、一旦自施設での実習として受講料をお支払い頂き、自施設以外での実習となった行為については、実習終了後に 1 症例につき 2,000 円追加でお支払いいただきます（2028 年 3 月頃）。

4.　図書費・教材費、実習中の宿泊費、交通費は含みません。

5.　受講料は、振り込んだ際に銀行から出力される振込証明（明細）書を本学の領収書に代える取扱いとしています。（領収書の発行は行っておりませんので、大切に保管してください。）

VII. 個人情報の取扱い

出願及び受講手続きに当たってお知らせいただいた氏名・住所その他の個人情報については、兵庫医科大学臨床教育統括センターにおいて管理し、入学試験実施（出願処理・試験実施）、合否判定、受講手続とこれらに付随する事項、入学後の修学等を行うために使用します。　その他、個人情報保護に関する法規に基づき、厳重なセキュリティー対策を施します。

(1) 区分別科目受講料一覧

特定行為区分		特定行為名 （★はOSCEあり）		③受講料（円）		受講料総額（円） （①+②+③）	
				自施設	（参考） 自施設以外	自施設	（参考） 自施設以外
1	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	★	40,000	50,000	540,000	550,000
2	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更		30,000	40,000	620,000	660,000
		非侵襲的陽圧換気の設定の変更		30,000	40,000		
		人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整		30,000	40,000		
		人工呼吸器からの離脱		30,000	40,000		
3	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換	★	40,000	50,000	540,000	550,000
4	ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	★	40,000	50,000	580,000	600,000
		膀胱ろうカテーテルの交換	★	40,000	50,000		
5	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	中心静脈カテーテルの抜去		30,000	40,000	530,000	540,000
6	栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	★	40,000	50,000	540,000	550,000
7	創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	★	40,000	50,000	570,000	590,000
		創傷に対する陰圧閉鎖療法		30,000	40,000		
8	創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去		30,000	40,000	530,000	540,000
9	動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血	★	40,000	50,000	580,000	600,000
		橈骨動脈ラインの確保	★	40,000	50,000		
10	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整		30,000	40,000	560,000	580,000
		脱水症状に対する輸液による補正		30,000	40,000		
11	感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与		30,000	40,000	530,000	540,000
12	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整		30,000	40,000	530,000	540,000
13	術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整		30,000	40,000	530,000	540,000
14	循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整		30,000	40,000	650,000	700,000
		持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整		30,000	40,000		
		持続点滴中の降圧剤の投与量の調整		30,000	40,000		
		持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整		30,000	40,000		
		持続点滴中の利尿剤の投与量の調整		30,000	40,000		
15	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時の投与		30,000	40,000	590,000	620,000
		抗精神病薬の臨時の投与		30,000	40,000		
		抗不安薬の臨時の投与		30,000	40,000		

(2) 領域別パッケージ受講料一覧

特定行為区分 （★は OSCE あり）			行為数	区分/ 行為数	受講料総額（円） （①+②+③）	
					自施設	自施設以外 （参考）
在宅・慢性期領域	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	★	1	4 区分 4 行為	650,000	690,000
	ろう孔管理関連	★	1			
	創傷管理関連	★	1			
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		1			
周術期麻酔管理領域	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	★	1	6 区分 8 行為	770,000	850,000
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連		2			
	動脈血液ガス分析関連	★	2			
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		1			
	術後疼痛管理関連		1			
	循環動態に係る薬剤投与関連		1			
救急領域	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	★	1	5 区分 9 行為	800,000	890,000
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連		4			
	動脈血液ガス分析関連	★	2			
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		1			
	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連		1			
外科系基本領域	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連		1	7 区分 7 行為	730,000	800,000
	創傷管理関連	★	1			
	創部ドレーン管理関連		1			
	動脈血液ガス分析関連	★	1			
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		1			
	感染に係る薬剤投与関連		1			
	術後疼痛管理関連		1			
集中治療領域	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	★	1	6 区分 10 行為	820,000	920,000
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連		3			
	循環器関連		1			
	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連		1			
	動脈血液ガス分析関連	★	1			
	循環動態に係る薬剤投与関連		3			

VIII. 試験会場案内図

【アクセス】

- 阪神電鉄・武庫川駅下車、西改札口より徒歩 5 分
- 阪神電鉄・甲子園駅下車、タクシーで約 5 分
- JR 甲子園口駅下車、タクシーで約 10 分

※ 1 号館 4 階（臨床教育統括センター所在のフロア）へのアクセス方法の詳細は、
受験票の送付時にご案内します。

【入学試験に関する問い合わせ先】
兵庫医科大学臨床教育統括センター 看護師特定行為研修課程
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1 番 1 号（1 号館 4 階）
TEL:0798-45-6627（直通） ／ E-mail：tokutei@hyo-med.ac.jp
URL：https://www.hyo-med.ac.jp/professional-education/tokutei-nurse/